

＜JALふるさとワーキングホリデー＞ 岩手県八幡平市 クリーンエネルギー（地熱）を活かしたIoT農業とサステナブルな農業の取組みを学ぶ！

参加者募集要項



◆ ここがポイント！

- ・日本初の商業用地熱発電発祥の地、地熱を活かしたサステナブルな取組みが行われている「岩手県八幡平市」で地熱を活用したサステナブル農業の現状を学び、次世代農業を考える2週間です。
- ・地熱発電の熱水で暖房する温室ハウスでのIoT農業（バジル栽培）、地熱発電の電力を活用したトマトやいちごの栽培などを実習します。
- ・引退後の競走馬のセカンドライフを支える地域循環型農業では、完熟馬厩肥づくりや、馬と歴史的にも深い関わりのあるマッシュルーム栽培作業を手伝い、工夫を凝らした次世代のサステナブル農業を学びます。

◆ 募集対象

- ・地熱を活用したアグリ×テクノロジーやサステナブルな農業、地域産品を使った6次化商品の開発に興味のある方。
- ・八幡平の美しい自然の中で、サステナブルな「農」ライフのあり方を体験し、移住など検討してみたい方。

◆ 受入先（座学、研修あり）

- ・株式会社八幡平スマートファーム（バジル栽培）
 - ・サラダファーム株式会社（トマト、イチゴ栽培）
 - ・ジオファーム八幡平/企業組合八幡平地熱活用プロジェクト（マッシュルーム栽培）
 - ・株式会社マヤサステナジー（IoT型の葉もの野菜栽培）
- ※滞在中は現地事務局（株式会社八幡平DMO）がサポートします。



◆ 募集人数

20名程度

（応募が多数となった場合には、厳正なる抽選のうえ結果をご連絡いたします）

◆ 受入概要

【スケジュール】 2023年2月26日（日）～2023年3月11日（土）

2日間の移動日を除き、研修10日間、休日2日間

【研修内容】 バジル収穫、地熱トマトの芽かき、マッシュルーム菌床入替

馬の世話（馬房清掃、干藁敷き）、八幡平サステナブル研修など

【研修時間】 09：00～15：00（5時間程度）

【宿泊】 八幡平温泉郷の民宿、ペンション（温泉、相部屋、Wi-Fiあり）

【食事条件】 朝食・夕食は滞在先。昼食は各自。（食費は各自負担となります）



◆ 参加費

羽田空港から現地までの交通費、現地での宿泊費用、研修費用は無料。（食費3万円程度を現地にて徴収）

※盛岡市など近隣から参加される方は八幡平マウンテンホテル集合、交通費支給となります。

◆ 地域体験

滞在中は、八幡平市内のスキー場、スノーシュー体験などにも参加して、冬の八幡平をお楽しみください。

◆ その他

【集合】 2023年2月25日 8:30頃（羽田空港第一ターミナルにて受付）

※八幡平マウンテンホテル集合の方は、当日15:00頃